

2019年5月13日
商工中金

独自のAI技術を活用し、業界や企業の将来を予測する 株式会社 xenodata lab. を金融面からサポート！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（東京支店）は、株式会社 xenodata lab.（本社：東京都渋谷区、代表者：関洋二郎氏）に対し、企業の業績レポートや将来予測情報を提供するシステム「xenoBrain」の機能拡充に必要な資金7億8千万円のうち、1億円を融資しました。なお、本件は期間5年の期限一括返済型劣後ローンを適用しています。

株式会社 xenodata lab. は、上場企業等の決算レポートや将来予測情報を提供する業者です。独自のPDF解析技術やAI解析により、決算発表後1分程度でビジュアルレポートを提供するサービスや経済動向等が企業経営に与える影響を分析し、瞬時に精度の高い将来予測情報を提供するサービスを展開しています。

同社は、今回調達した資金を活用し、ニュース調達先の拡充を図りつつ、新たにサプライチェーン分析等の機能を提供することで、メインユーザーの金融機関に加え、一般事業会社の幅広いニーズにも対応していきます。

商工中金は、同社の取組みがユーザーの企業分析業務の効率化のみならず、より精緻な情報がマーケットに提供されることにより、経済の資源配分の最適化に貢献するものと判断し、必要な資金を融資しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 xenodata lab. の概要】

所在地	東京都渋谷区松濤 1-29-1 渋谷クロスロードビル5階	資本金	7億6,000万円
代表者	関洋二郎	従業員数	25名（2019年4月現在）
業種	情報サービス業	設立	2016年2月